

2025年2月3日

味の素(株) 社長交代と執行役異動のお知らせ

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、2025年2月3日開催の取締役会において、社外取締役のみで構成する指名委員会による代表執行役社長候補者の選定に基づいて、2025年2月3日付の社長の交代を決定しました。また、新たな代表執行役社長による選定に基づいて、2025年4月1日付の他の執行役の異動を決定しました。

新たに代表執行役社長として中村茂雄(現 執行役常務、ラテンアメリカ本部長)が就任しました。また、藤江太郎は執行役会長に就任しました。

【本日付の社長交代の理由】

藤江太郎は昨年12月下旬に体調を崩し、現状順調に回復しているものの完全回復には一定期間要する見通しであることより、経営の空白が生じるリスクを最小化するため代表執行役社長の辞任の申し出が本人からありました。それを受け指名委員会にて非常時のCEOサクセッションプランに従い協議した結果、2025年2月3日付での中村茂雄の代表執行役社長就任を決定しました。

【「ASV経営」の更なる加速と持続的な企業価値の向上にむけて】

当社グループは「中期ASV^{※1}経営」を推進し、「志」である「アミノサイエンス[®]」^{※2}で、人・社会・地球のWell-beingに貢献することにより、企業価値を持続的に高めていくことが重要と考えています。

新社長の中村は、当社入社以来、味の素ビルドアップフィルム[®](ABF)を軸とする電子材料事業の立ち上げおよびその成長をけん引し、ラテンアメリカ本部長兼ブラジル味の素社長として食品事業およびバイオ&ファインケミカル事業の事業基盤強化と大きな成長の実現に多くの実績を残してきました。また当社では初の技術分野出身の社長であり、50代の若さとスピード感そして変革の推進力により、更なる「中期ASV経営」と「企業文化変革」の加速およびそれらに伴う企業価値の向上が実現できると判断いたしました。

速やかに新体制に移行し新社長が十二分にその役割を発揮すべく、藤江は執行役会長としてサポートしていきます。

執行役には、「2030年のありたい姿」の実現に向けて全社最適でのリーダーシップの発揮と新たな価値創出ができる人財を選任し、新社長のもとチーム一丸となり「中期ASV経営」を更に加速します。ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DE&I)を率先して推進すべく、2025年度は女性を1名追加し4名、また外国人は引き続き2名を選任し、持続的な企業価値の向上を実現していきます。

【新代表執行役社長 最高経営責任者 中村茂雄からのメッセージ】

「ASV経営」と「志」を引継ぎ、自身の経験と強みである顧客・市場ニーズを先読みした「高速開発システム」を型化して展開することで、「2030年のありたい姿」を前倒して実現することに全身全霊で取り組む所存です。

また、当社グループが有する「アミノサイエンス[®]」のユニークネスと「人財」「技術」「顧客」「組織」の無形資産を、より多様性と創造性の高い人財を育成することで磨き込み、より多くの人、社会、地球のWell-beingに貢献する企業として持続的に企業価値を高めていきたいと思っております。さらに、失敗を恐れず挑戦を促すと共にその挑戦の質を高めていくことで、「従業員・組織が本来持つ能力を十分に発揮できる、主体的に挑戦・成長できる文化」へと進化させ、「働きがいNo.1の企業グループ」実現に向けて取り組みます。

※1)ASV(Ajinomoto Group Creating Shared Value)は、事業を通じて社会価値と経済価値の共創に取り組むこと。味の素グループが「将来ありたい姿」、志(パーパス)を実現するための基本的な考え方です。

※2)アミノサイエンス[®]は、アミノ酸のはたらきに徹底的にこだわった研究プロセスや実装化プロセスから得られる多様な素材・機能・サービスの総称で、それらを社会課題の解決やWell-beingの貢献につなげる、味の素グループ独自の科学的アプローチです。

○社長交代

【2月3日付】経営会議を構成する執行役

新役職	現役職	氏名
代表執行役社長 最高経営責任者 ラテンアメリカ本部長	執行役常務 ラテンアメリカ本部長	中村 茂雄

【2月3日付】その他の執行役

新役職	現役職	氏名
執行役会長	代表執行役社長 最高経営責任者	藤江 太郎

○執行役異動

【4月1日付】経営会議を構成する執行役

新役職	現役職	氏名
代表執行役社長 最高経営責任者	執行役常務 ラテンアメリカ本部長	中村 茂雄
代表執行役副社長 Chief Innovation Officer (CIO) 研究開発統括	代表執行役副社長 Chief Innovation Officer (CIO) 研究開発統括	白神 浩
執行役専務 コーポレート本部長	執行役専務 コーポレート本部長	佐々木 達哉
執行役専務 食品事業本部長	執行役専務 食品事業本部長	正井 義照
執行役専務 Chief Digital Officer (CDO) 生産統括	執行役専務 Chief Digital Officer (CDO) 生産統括	香田 隆之
執行役専務 バイオ&ファインケミカル事業本部長	執行役常務 バイオ&ファインケミカル事業本部長	前田 純男
執行役常務 Chief Transformation Officer (CXO)	執行役常務 Chief Transformation Officer (CXO)	斉藤 剛
執行役常務 財務・IR担当	執行役常務 財務・IR担当	水谷 英一
執行役 品質保証担当	執行役 品質保証担当	スムリガ・ ミロスラブ ^{※3}
執行役 ダイバーシティ・人財担当 指名・報酬委員会担当	執行役 ダイバーシティ・人財担当 指名・報酬委員会担当	栢原 紫野

【4月1日付】 その他の執行役員

新役職	現役職	氏名
執行役会長	代表執行役社長 最高経営責任者	藤江 太郎
執行役専務 アセアン本部長	執行役常務 アセアン本部長	坂倉 一郎
執行役常務 北米本部長	執行役常務 北米本部長	吉良 郁夫
執行役常務 食品事業本部副事業本部長 マーケティング戦略担当 マーケティングデザインセンター長	執行役常務 食品事業本部副事業本部長 マーケティング戦略担当 マーケティングデザインセンター長	岡本 達也
執行役常務 冷凍食品統括	執行役常務 冷凍食品統括	川名 秀明
執行役常務 食品事業本部副事業本部長 食品営業統括	執行役常務 食品事業本部副事業本部長 食品営業統括	田原 貴之
執行役常務 バイオ&ファインケミカル事業本部 副事業本部長 バイオ・ファイン研究所長 川崎事業所長	執行役常務 バイオ&ファインケミカル事業本部 副事業本部長 バイオ・ファイン研究所長 川崎事業所長	高柳 大
執行役 グリーン事業推進担当	執行役 グリーン事業推進担当	柏原 正樹
執行役 経営企画担当	執行役 経営企画担当	嵐田 高彰
執行役 欧州アフリカ本部長	執行役 欧州アフリカ本部長	森 妹子
執行役 バイオ&ファインケミカル事業本部 副事業本部長 アミノ酸部長	執行役 バイオ&ファインケミカル事業本部 副事業本部長 アミノ酸部長	リッシュ・ マイケル ^{※3}
執行役 内部統制・監査委員会担当	執行役 内部統制・監査委員会担当	竹原 修平
執行役 食品事業本部副事業本部長 コンシューマーフーズ事業部長	執行役 食品事業本部副事業本部長 コンシューマーフーズ事業部長	神谷 歩
執行役 ラテンアメリカ本部長	味の素AGF社副社長	山本 直子 (新任)
執行役 食品事業本部副事業本部長 食品研究所長	食品研究所 コンシューマーフーズ開発センター長	川瀬 博士 (新任)
執行役 サステナビリティ担当 ^{※4}	執行理事 サステナビリティ推進部長	小野 郁 (新任)

※3)外国語の氏名についても、姓・名の順で記載しています。

※4)コミュニケーション担当については、佐々木執行役専務に委嘱します。

【4月1日付】 退任執行役

退任前の役職	氏名
執行役常務 食品事業本部副事業本部長 食品研究所長	小島 淳一郎
執行役常務 サステナビリティ・コミュニケーション担当	森島 千佳

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2023年度の売上高は1兆4,392億円。世界34の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2024年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr_media](#)